

=====

Ocean Policy Update
＜日本海洋政策学会メールニュース＞

No.28 (2015年11月5日)

【本学会からのお知らせ】

○第7回年次大会 12/5(土) プログラムの紹介

=====

【本学会からのお知らせ】

○12/5 (土) 開催 第7回年次大会プログラム

年次大会プログラムが決まりましたので、取り急ぎお知らせいたします。会員の皆様の積極的なご出席をお願いします。11/27(金)まで申込み受け付けております。また、当日現地での申し込みも可能です。詳しくは下記をご覧ください。

HP の参加申込書を利用してメール（もしくは FAX）でお申し込みください。
(<http://oceanpolicy.jp/>)

- ・統一テーマ：『海洋の未来と日本 ―海洋の持続可能な開発に向けて―』
 - ・会場：早稲田大学西早稲田キャンパス（東京メトロ副都心線 西早稲田駅下車）
 - ・プログラム：以下のとおり。
- 09：30 開会挨拶 日本海洋政策学会長 奥脇 直也
- 09：35 基調講演（60分）
- 『成長戦略としての海洋政策』 衆議院議員 西村 康稔
 - 『海洋の持続可能な開発に向けた今後の在り方』 東京海洋大学学長 竹内 俊郎
- 10：35 研究発表（その1）（各20分+質疑15分） 座長 横木 裕宗（茨城大学教授）
- 「水産物消費に由来する活性窒素の環境負荷評価とその低減策」 種田 あずさ（横浜国立大学大学院）
 - 「太平洋島嶼国の海洋管理能力と国際協力の現状と可能性」 早川 理恵子（笹川平和財団/オタゴ大学大学院）
 - 「ドイツ・ブレーマーハーフェン市における洋上風力産業振興の成功要因―経済振興組織の役割に着目して―」 竹内 彩乃（名古屋大学助教）
 - 「いわゆるグリーゼン事態における強力的措置と国際法―外国船舶への対応を中心に―」 吉田 靖之（海上自衛隊/大阪大学大学院）
- 12：10 昼食（60分）
- 【12：20 第15回 定例理事会（30分）（～12：50/51号館3F 第5会議室）】
- 12：30 ポスターセッション（40分）（～13：10） 4件
- 13：10 第7回 定例総会（30分）
- 13：40 研究発表（その2）（各20分+質疑15分） 座長 松田 裕之（横浜国立大学教授）
- 「沿岸域総合管理の管理組織と多段階管理仮説」 日高 健（近畿大学教授）
 - 「海洋予測システムの活用による研究者と市民社会の沿岸域総合管理に向けた協創可

能性」 美山 透 (海洋研究開発機構主任研究員)

□「対馬・五島における国立・国定公園の海洋保護区のECO-DRRとしての機能」 清野 聡子 (九州大学准教授)

□「地方公共団体における一般海域の管理に関する条例の現状」 中原 裕幸 (横浜国立大学客員教授)

15:15 休憩 (25分)

15:40 パネル・ディスカッション (120分)

・テーマ【海洋の持続可能な開発と保全】

・モデレータ: 道田 豊 (東京大学教授)

・パネリスト: 荒川 忠一 (東京大学教授)、柴山 知也 (早稲田大学教授)、白山 義久 (海洋研究開発機構研究担当理事)、中田 薫 (水産総合研究センター研究主幹)、許 淑娟 (立教大学准教授)

17:40 閉会挨拶 日本海洋政策学会副会長 來生 新

18:00 交流・懇親会 … 場所: 1F ホール

◎参加費: 年次大会 学会員 2,000円 非会員 3,000円 (学生会員無料、同非会員 1,000円)

交流・懇親会 一般 4,000円 学生 1,000円

~~~~~

※本メールニュースは原則として年4回以上、学会員はじめ関係方面の方々に配信しています。

※本メールは転送自由とします。直接配信希望、配信停止、ご意見やコメント等は、下記の事務局まで、ご連絡ください。

日本海洋政策学会事務局

(注: 9月末に事務局移転し住所、電話番号が変わりました)

〒105-0001 港区虎ノ門1-15-16 笹川平和財団ビル6F

(公財) 笹川平和財団海洋政策研究所気付

日本海洋政策学会

TEL/FAX 03-6457-9701、e-mail アドレス: office@oceanpolicy.jp、

Website: <http://oceanpolicy.jp>

~~~~~